○採用提案の概要

年	期	種類	提案題名	概　　要
令和8年度		一般	トイレに使用上の注意喚起を掲示し、環境改善を図る 【アイデア賞】	トイレの使用上の環境改善を図るため、使用上の注意喚起を掲示することを提案します。トイレの使用に当たり、便器下の床が濡れているのを見かけます。この状況は利用者にとって不快に思われるかもしれません。ただこの状況は利用者一人一人の心掛けで解決するものです。その意識付けとして、利用者の目につくところに、「もう一歩前へ」等の言葉を、シール等で貼付けを行い、トイレの使用についてわかりやすく伝えることを提案します。
		一般	育児休業取得者向けガイドブックの作成について	育児休業取得者向けのガイドブックを作成する。育児休業中は職員向けシステム等を確認できない場合があり、復帰に向けた手続きや必要な対応について、職員が自ら問い合わせて確認する必要がある。そのため、育児休業取得時に、復帰までの流れ、必要な手続き、提出書類、利用可能な制度、よくある質問等をまとめたガイドブックを配布する。職員が必要な情報を事前に確認できる環境を整えることで、育休取得者の不安軽減につながるとともに、人事担当部署への問い合わせ削減にもつながる。
令和6年度		一般	市役所女性トイレに生理用品自販機を設置する	駅や百貨店の女子トイレによくある生理用品自販機を本庁舎に設置することを提案する。 本庁舎内には生理用品を購入できる場所はないため、設置することで急な月経・生理用品を切らしたなどで困った女性職員や女性来庁者の一助になると思う。
令和5年度		一般	市役所受付付近に本日の行事予定を掲示する 【アイデア賞】	現在、各課で実施する会議などはグループウェアの「会議・イベント等」以外では把握することが困難な状況となっています。 特に来庁者が参加する会議の場合、会議室がわからなくなると担当課に確認する必要がでてきます。担当課がわからない場合は、特定が困難になります。 そこで、受付付近に本日の行事予定の掲示版を作り、会議などの名称、会議室番号を掲示し、利便性の向上を図ります。 現在は各課で任意に作成した表示を任意に掲示している状況で、市役所として統一されておらず美しくありません。 表示のテンプレートを作成し、統一された表記で掲示することにより、洗練された印象を与えることができます。
		一般	蒲郡市専用封筒へのQRコード印字 【アイデア賞】	封筒にホームページURLが記載されているが、スマートフォン等を利用し、簡単にアクセスできるよう、QRコードを印刷する。公式LINEアカウントの登録者増に繋げるため、公式LINEアカウントのQRコードも封筒に印刷する。
		一般	普段来庁する機会が少ない方や高齢者の方等にも分かりやすい本館新館案内の提案 【アイデア賞】	普段来庁する機会が少ない方や高齢者の方等は特に、本館新館の区別がつかず迷子になったり目的の課に辿り着くことが難しかったりすることがあります。そのような方々の負担軽減のために、現在施されている本館新館の色分けを利用した視覚的にも分かりやすい案内を作ることを提案するものです。
		一般	大雨時に蒲郡市公式ラインのリッチメニューに防災情報を掲載する。 【アイデア賞】	大雨時に蒲郡市公式ラインのリッチメニューに防災情報を掲載する。線状降水帯やゲリラ豪雨によって既存の施設では対応できないような大雨が多発しています。それによって土砂崩れや道路の冠水など市民の生活に影響を及ぼしています。そこで、普段使っているラインから市民が防災情報に触れる機会を増やすことで、減災につながるのではないかと考えています。防災情報はハザードマップなどあるものを利用したり、被災状況に関するホームページをリアルタイムで掲載することが可能だと思います。
令和４年度		一般	障害者用駐車場への屋根設置	現在、車いす利用職員の駐車スペースは、休日市役所窓口センター西側の砂利敷駐車場である。雨天時、濡れた状態でスロープから駐車場と道路を横切らなければならず、たいへん危険である。平成24年度国土交通省の示した「高齢者・障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」の駐車場の考え方にも、望ましい設計のポイントとして①建築物の出入り口に最も到達しやすい位置②駐車施設から建築物の出入り口まで安全に通行できる通路を設ける③車いす使用者用駐車施設及び通路には、雨天時の乗降に配慮して屋根を設けるなどの記載がある。市庁舎出入口に隣接した屋根付きの駐車場設置により、職員と来庁者の安全性が確保されると考えます。
		一般	日々の運転日誌をロゴフォームで申請する 【アイデア賞】	市役所においてもデジタル化が求められる中、職員の日々の手続きも進めていく必要があります。データ化により公用車の管理がしやすくなると思い、提案しました。 また、運転日誌を見ると、他の人には読めない字で名前や数字が書いてあることがあります。 日誌をロゴフォームで申請を切り替えることで、上記のような問題が無くなります。 電子化により、 ・データでの管理により、紙の管理が不要になる。 ・走行記録等の記入漏れ・記入間違い・不明瞭な記入が減る。 ・データで残る為、確認がしやすい、他の用途にも使用が可能になる。 （例）データの蓄積により、公用車買い替えの際などに車選びの資料として使える。
令和3年度		一般	記念用フォトブース・パネルの作成	婚姻届の提出を希望する来庁者の約半数は記念写真を撮影してほしい旨の申し出がある。市民課内・庁舎内にはそのような撮影に適した場所がないため、本庁正面玄関入口右手側の暗幕と既設スポットライトを活用して、来庁者のイベント時(婚姻、出産、転入など)に記念撮影ができる場所を設けたらどうか。シーンを選ばない蒲郡らしさを盛り込んだ背景にプラスして、各イベントに合わせて利用できる小物を配置することで来庁者のニーズに応えられるようにし、来庁者が市役所に対してプラスのイメージを持ち、長く蒲郡市に住みたいと思ってもらえる。さらに来庁者がSNSに投稿することで蒲郡市のブランディングにもつながると考えられる。
		一般	庁舎新館全階段に手すり取付けで安全な階段。避難時の安全と、健康増進を図る	市役所庁舎全階に階段手すりを付ける事により、火事等非常時避難する時全階に手すりがあれば、大勢の人が手すりをつかみながら避難出来る事で、多少込み合って押されたりしても将棋倒れを防ぎます。命を守ることができます。階段から落ちる事故を防ぎます。安全に階段を上り下りをすることができ、利用者が増えると思います。日常の階段使用で、体力増強・健康維持・ダイエットをすることができます。階段の使用者が増えればエレベーターの電気料金が節約できます。現在掲示されているこれで○○cal消費も役に立てるとができます。
		一般	記念書類を受理した際の記念写真撮影コーナーの設置	記念書類を受理する際の記念撮影コーナーを設置することで、市民サービスの向上を目指す
		一般	不当要求行為等への対応マニュアルの作成について 【アイディア賞採用】	１人１人の職員が、不当要求行為等に遭遇した時に具体的にどのような対応していくかは、個々の経験や判断に頼る部分も多く、課や個人により対応が異なることが多かれ少なかれ発生することが懸念されます。 そのため、課や個人で対応が異ならないよう千葉県総務部総務課で作成された「行政対象暴力行為マニュアル」のような具体的な行動マニュアルを作成することを提案するものです。

年	期	種類	提案題名	概　　要
令和2年度	下期	一般	公共施設へのペダル式消毒液スタンドの設置	コロナ禍の今、消毒液の入ったポンプがいたるところに設置されています。手の消毒は、ウイルスや雑菌の付着を防ぎ、ウイルスの感染リスクを減らします。しかし、不特定多数の人が使用するため、ポンプのレバーは清潔ではなく、中には消毒をためらってしまう方もいると思います。また、手でレバーを押すため、両手を消毒するために片手ごとに消毒をしている方や、手に持っているものを一旦どこかに置いて消毒をしている方を見かけることもあり、消毒することを億劫に感じる方もいるのではないでしょうか。 そこで、公共施設へのペダル式消毒液スタンドの設置を提案します。
		一般	市役所本庁舎全入口に非接触自動温度計を設置する	職員及び来庁者の感染対策として、特に人の出入りの多い市役所本庁舎全入口に非接触自動温度計を設置する。
		一般	新型コロナウイルス感染症蔓延予防のため市役所内の各所に加湿器を設置する。	新型コロナウイルス感染症が確認され間もなく１年になります。寒冷地である北海道では、１０月より第３波の到来と思われるクラスターの確認、感染者、重症者の入院等で大変なことになっています。その原因の１つとして、寒さにより換気が不十分になってしまうこと、空気の乾燥による飛沫の小型化、エアロゾル化による飛散量の増加、鼻腔内の粘膜等の乾燥に伴う免疫機能の低下などがあげられています。 厚生労働省の「寒冷な場面における新型コロナウイルス感染防止等のポイント」にも適度な保湿として、加湿器の使用が挙げられています。そこで、積極的な加湿器の使用によって職員及び来庁される市民に対し、新型コロナウイルスの感染を引き起こさないよう対策をする。
		一般	加湿器を各課配置	感染症拡大防止のため、各課へ加湿器を設置する。 加湿器の水補給等については、各課にて管理する。
	上期	一般	ホームページの記事IDの活用	市のホームページで附番される「記事ID」を広報等に掲載することで、ホームページとリンクした情報提供が可能になる。限られたスペースでは掲載しきれない情報の詳細や申請書のダウンロードの必要な場合など、このIDを利用して市ホームページのトップページの検索窓で検索すれば、知りたい情報に他のページを経由することなく一度で確実にたどり着くことができるようになるため、IDを活用すべきと考える。新たな事業費等は不要で、広報などの限られたスペースの有効活用や正確でより詳細な情報提供が可能になる一つの手段として、期待できるのではないでしょうか。
		一般	避難所無線送受信訓練の実施	避難所開設担当職員が各避難所に行き、各避難所に設置されている無線を使用し、現地にて災害対策本部と無線の送受信訓練を行う。 会議室内で行う訓練よりも実践的な訓練を行い、各避難所における無線設置場所の確認、各避難所の職員等との顔合わせ及び無線の使用方法の確認等を行うことができ、避難所開設担当職員の能力向上を図ることができる。
		一般	市役所来庁者用のレンタル歩行器・杖の設置について	歩行不安定な来庁者のために貸出用歩行器や杖の設置を提案する。現在、車いすの貸出しは行っているが一人では操作できなかったり、見た目のこともあり使用するのに抵抗感があるという意見を窓口で耳にした。そこで、車いすよりも気軽に、また一人でも使えるように歩行器やシルバーカー、杖（四点杖）の貸出しも行うことで、より市民のニーズに応えることができると考える。また、庁舎内の移動の他、窓口の椅子からの立ち上がり時にも支えとして使えるのでヒヤリ・ハットの軽減になると考える。併せて、正面玄関以外の入口から来た市民にも貸出しサービスが分かるよう、各入口や庁舎内に周知用ポスターを掲示することも提案する。
		一般	市役所内各トイレにアルコール消毒の設置	現在市役所の各窓口にアルコール消毒が設置されているが、トイレにも同様のアルコール消毒を設置する。 特に多目的トイレは男女ともに使用しているため、衛生面が気になる。 トイレを利用した人がその都度便座等をアルコール消毒することによって、市役所内の各トイレがより衛生的かつ安心して利用することができるようになると思う。 掃除をしている業者の方はトイレだけではなく、市役所全館のドアノブ等をアルコールを使用して拭いてくださっているので、業者の方の業務負担も軽減できると思う。 利用者全員で市役所をきれいにしたいと思い、提案しました。
令和元年度	下期	一般	タブレットの有効活用 ～休日窓口編～	休日窓口の事前説明会を毎週のように人事課が調整をして、税務課、収納課、長寿課が最大1時間30分ほど行っている。行政課でタブレットを導入し活用可能性を探しているが、休日窓口の事前説明を事前に録画等で収録しておいて休日窓口職員にタブレットごと貸与し、職員はタブレットを見ることで事前説明は不要となり、多く部署の職員の負担が減る。また、休日窓口職員も一度説明されただけでは忘れてしまうことがあるが、タブレットで動画であれば当日においても何度も見返すことができる。
		一般	市発行のポスター等印刷物へのUD（ユニバーサルデザイン）フォントの推奨及びUD文書マニュアルの一部改善について 【アイディア賞採用】	近年、お年寄りや障がい者の方、外国人の方などにもより「見やすい、使いやすい」と思えるUDフォントが数多く開発されており、蒲郡市もPCの入れ替えによってワードやエクセル等で使用が可能となりました。UDフォントは、「わかりやすい、読みやすい、読み間違いのない」ことを配慮して作られており（例えば濁点と半濁点の識別がしやすいなど）、生活の中では文字情報に溢れているので市の発行するパンフレットやポスター、案内表示等の印刷物には有効であると考えられます（特に読み書き障害の人や外国人の方への配慮は必要であると考えます）。 併せて、蒲郡市のUD文書マニュアルには、明朝体よりもゴシック体が推奨される表記となっていますが、UDフォントについても追記してみたらどうかと思い提案しました。
		一般	市役所が発送する郵便物に英語表記を併記する 【アイディア賞採用】	蒲郡市の市民の２５人に１人は外国籍市民となり、外国籍市民は行政の業務に無視できない存在となりました。 各課から市民宛に多くの郵便物を発送していると思いますが、外国籍市民の多くはそれが市役所からの郵便物であることがわからないため、開封されることなく捨てられています。 改善策として、各課から発送する郵便物の発送元名に漢字に併記してローマ字表記または英語表記を加えることを提案します。 加えることにより市役所からの手紙だと認識され、開封率が格段に上がります。現状では納税通知書など必ず開封して読んでほしいものでもそのまま捨てられたりしています。一工夫することにより大きな効果をもたらすものです。
		一般	ノー残業デーの音楽 【アイディア賞採用】	ノー残業デーには、6時が近くなったら音楽を流し、帰宅を促す。 方法：午後5時55分から「蛍の光」が流れる。同時に「閉庁時間です」「今日はノー残業デーです」といったアナウンスを入れてもよい。 どこの施設でもすでにあるような、閉まる少し前から音楽を流し、帰宅を促す方法はどうでしょうか。図書館やスーパーで「蛍の光」を聞くと自然に「帰らなきゃ」と思います。三井ホームでは、午後6時に「ロッキーのテーマ」を流すようになったところ、２～３割残業が減ったそうです。チャイムは短いので、帰り支度ができる程度の時間流れるといいです。 ノー残業デー以外の日も流れたら、全体的に自然とメリハリがつくのではないでしょうか。 ノー残業デーの朝と夕、業務時間内に流れるアナウンスは、お客さんにも聞こえているかと思うと恥ずかしくいたたまれない気持ちになります。スマートな啓発ができたらいいと思います。
	上期	一般	ハイカウンターに荷物置き台を設置する	どこの施設でも広く設置されているハイカウンターの荷物置き台の設置を提案する。 現在、保険年金課や税務課で手続きをする際、市民の方は荷物を足元に置いたり、狭いカウンターの上に置いたりしている。 特に、保険年金課においては、マイナンバーの関係で仕切り板も設置されたため、荷物は足元に置かざるを得ない。 市民サービスの向上のためにも是非設置してほしいと思う。
		一般	新規採用職員へ「蒲郡の歴史」に関する研修を行う	新規採用職員の研修に「蒲郡の歴史」に関する研修時間を新たに設ける。蒲郡市がどのような歩みをたどってきたか、明治以降の歴史を中心に、プロジェクタを使用し、古い写真を見て学ぶ研修を行う。蒲郡の歴史に関する知識を得ることは、どの課で業務を行うにあたっても、必ず役に立つと思われる。
		一般	土のうステーションの設置 【アイディア賞採用】	集中豪雨や台風による浸水を防ぐため、市民が２４時間自由に土のうを持ち出せる「土のうステーション」を市役所（以前にクウカンチョウが設置されていた場所）に設置する。あわせて不要になった土のうを回収するための「土のう返却ボックス」を隣接して設置する。災害時に行政ができることには限界がある。あらかじめ土砂を詰めた状態で、２４時間自由に土のうを利用できる環境を整えることにより、防災対応にあたる職員の負担を軽減することができる。また、土のうステーションのＰＲ効果により市民の防災意識の向上が期待できる。
		一般	行政課の管理するフリーのソフトウェアの概要について職員向けに周知を行う 【アイディア賞採用】	行政課の管理するソフトウェアにはＣｕｂｅ　ＰＤＦ　Ｕｔｉｌｉｔｙ（ＰＤＦファイル同士を結合したり、順番を入れ替えたりできる）やＰＤＦエクスチェンジャー（文字の挿入、画像ファイルのスタンプ貼り付け）など業務に役立ち、簡単に操作できるものも多くあり業務の効率化に役立つものが複数ある。しかし、実際にはソフトの存在に気づかず、非効率な作業を行っている場面も多いと考える。そこで、ソフトの概要等をで周知し（例えばフォーラム等で）、より開かれたものにするべきだと考える。

年	期	種類	提案題名	概　　要
平成30年度	下期	一般	保育園勤務職員の紙面給料明細廃止 【アイディア賞採用】	保育園職員の給料明細は、現在紙面で受け取っている。しかし保育園のパソコンの庶務管理システムにおいて電子給料明細を各自確認できるので、紙面の給料明細は廃止する。廃止する事により、紙面の給与明細書を作成する人事課や、一人ずつに配布する園長の負担が減る。
		一般	蒲郡市統合型GISの運用と活用方法について 【アイディア賞採用】	蒲郡市統合型GISの運用と活用が、現在の運用体制では、充分に得られないため、事務局を行政課等に一元化し、政策的に市民サービスの向上も視野に入れ、今後に活かしていくもの。メリットしては、一元化することにより、引継もスムーズで、知識も豊富になることから、情報資産のルールについて、そのポリシーを関係各課へ周知できるようになり、情報セキュリティを遵守できる。また、他市では公開型GISとして観光、防災等、様々な情報を提供している所もある。そのような情報を公開するなど、発展的な活用方法の取りまとめが容易となり、市民サービスの向上と業務の効率化が図れる。
		一般	グループウエアの公用車予約にＥＴＣカードの予約欄を追加する 【アイディア賞採用】	財務課所管の共用ＥＴＣカードは先着順の利用であり、利用状況が把握困難な状況となっています。 ＥＴＣカードの枚数は、カードを利用可能な公用車の台数と比べて多くありません。 いざ利用したい時に全て使われていて困る事態は避けたいものです。 そこで、公用車の予約システムにＥＴＣカード予約欄を追加し、公用車と同様に予約ができるようにすることを提案します。前もって予約しておくことにより、当日利用時にカードがないという事態を避けることができるようになります。全て利用されている状況でも帰庁時間が確認でき、必要時に使用可能かどうか判断することも可能となります。
		一般	名刺へQRｺｰﾄﾞを印刷して蒲郡市の観光情報等をPR 【アイディア賞採用】	名刺にQRｺｰﾄﾞを印刷して、蒲郡市の観光情報や観光施設、特産品の紹介などの蒲郡市の魅力を紹介する。パンフレット等よりも気軽に見てもらえる。名刺を渡すだけで蒲郡市のPRもできパンフレットや広報等の紙などの費用を削減できる。効率的な観光PRが可能。
		一般	市役所内各トイレの手洗い場の踏み台設置 【アイディア賞採用】	市役所へは大人だけでなく、小さな子どもも多く訪れる。トイレを利用することも多いと考えられる。一般的な手洗い場では子どもガ自分で手を洗うには高くて手が届かず、保護者が子どもを抱いて手を洗うことになる。低い手洗い場が設置できる、または工事ができることが一番望ましいが、予算的に難しいのではないかと考える。そのため、各トイレ内の手洗い場に子どもが自分で立って手洗いができるような踏み台を設置する。そのことによって、蛇口に子どもの自分の手が届き、自分で手洗いすることができるようになる。より快適に利用できるようになるのではないか。
		一般	辞令や（臨時職員等の）任用通知書の電子公印化 【アイディア賞採用】	毎年、全職員分の辞令を発行するにあたって、公印を押しているが、押印する枚数がとても多く、時間を多くとられ、押しミス等があるとさらに作業効率が悪くなると考えられる。辞令を電子公印化をすることで単純ミスや漏れが減ると考えられ、忙しい４月の業務量を減らすことができるのではないか。また（臨時職員等の）任用通知書に関しても電子公印化すれば押印のミス等も減るなど作業効率があがるのではないか。
	上期	一般	決裁文書の色区別化 【アイディア賞採用】	起案文書や回覧文書がオレンジ色のフォルダに閉じられて回るが、その中には至急のものも含まれている。至急のものには付箋や、契約検査課のファイルのように至急のコピーが貼ってあったり、と各自で対策を行っている。よく見る光景ではあるが、休みで席を空けていたり、出張等や打合せから戻ると、オレンジ色のフォルダが積み上げられていることがある。その中に至急の文書が混ざっていて、見逃してしまったこともあるのではないだろうか。西尾市の先進事例だが、西尾市は緊急のファイルをピンク色にしている。蒲郡市も同じような取り扱いを行なえば、見忘れろという簡易なミスが少なくなると考える。
		一般	年度毎の担当者選任届を一つの報告様式にまとめる 【アイディア賞採用】	現在、年度毎に検算責任者、文書取扱主任、環境保全推進員等を、各担当課に個別に選任届を提出している（およそ届出回数８、担当係数１３）が、年度初めは各課も繁忙期であり、報告の事務が非常に煩わしい。 選任届を一つの報告様式にまとめ、取りまとめ課（人事課又は行政課）にて管理することを提案する。 １回の報告で完結させることで、繁忙期における事務負担の軽減や報告漏れの防止が期待できる。
		一般	蒲郡市メッセージ階段 【アイディア賞採用】	現在、蒲郡市では職員や来庁者へ健康や節電の推進などを目的にエレベーターではなく階段を利用することを推奨している。特に職員以外の来庁者への浸透は今後さらに期待できると感じる。それにつながる工夫として、階段の蹴上（段差部分）に、例えば「階段の利用を推奨する（褒める）言葉を三河弁で」、「健康に関する効果（カロリー表示など）」、「蒲郡市の歴史や紹介、PR文」、「フロアの案内（何課があるか）」などのメッセージを表示し、階段利用の促進と庁舎案内などを行う。相乗効果として蒲郡市への愛着を深め、より親しみやすい開かれた市役所の実現につながるのではないか。
		一般	エレベーターの間引き運転について 【アイディア賞採用】	東日本大震災により日本全体の電力供給不足となったためエレベーターの間引き運転を行ったが、震災から５年たち電力供給不足が解消されたと考え、エレベーターの間引き運転をとりやめ通常運転とする。現状あるものの利用となるため特別な事業費は必要なしと考えます。なおエレベーターの間引き運転の節電効果はあまり大きくないとの情報もあります。提案が実施されれば市民のエレベーター前での混雑解消、加えて職員の移動における時間の短縮ひいては業務に当てれる時間の増加が見込めれると考えます。
平成29年度	下期	一般	横断的な補助制度の周知 【アイディア賞採用】	市民及び事業所が利用できる補助制度が一覧になっているＷｅｂページがあれば便利。「蒲郡市なんでも出前講座」のような一覧表がダンウロードできればもっと便利。例えば、教育・子育て、防災・減災、産業振興・企業立地、環境・エネルギーなど、部課をまたぐようなものをカテゴリー別に掲載することで、市民目線では探しやすくなり、行政目線では周知しやすくなる。
		一般	記者リリース様式の統一化による広報効果の向上 【アイディア賞採用】	記者リリース文を統一してヘッダー、フッター部分に組織をＰＲする画像等を掲載する。メディア露出による経済効果は非常に高く、記事として取り上げていただく可能性を少しでも高めるため、様式を統一化することで、記者が受け取ったときに一目で蒲郡市からのリリースだということを伝わりやすくする。さらに市章やキャラクターを使用することで市のＰＲにもなる。 事業費をかけず、事務の軽減化、視認性向上によるメディア露出可能性の向上、市のＰＲが同時にできる。
		一般	市役所新館エレベータを常時２機稼動に戻す 【アイディア賞採用】	現在の市役所新館のエレベータは午後1時30分から午後4時30分までは１機のみの稼動となっており、１機は稼動を休止させています。これは東北の地震の際の電力不足のため稼動を休止させたことによるものです。 現在では夏場の電力不足もひと段落しています。来庁者の利便性を考えても２機程度の稼動であれば問題になるほどではないと思います。
		一般	グループウェアへの市が策定した計画、ビジョンの集約 【アイディア賞採用】	市が策定する各分野の計画やビジョンをグループウェアのライブラリを活用して、機構毎にまとめて格納すること提案する。 各分野が実施する施策の上位計画を確認しやすいようにすることで、行政事務に対する職員の意識向上や計画の見直し検討、他関連計画との連携を図る際などの効率化が期待できる。
	上期	一般	道路管理の窓口の1本化	現在、観光道路や農業用道路等があり、各担当課で対応している。特に観光道路では、技師職がいないため、現場の技術的なところで判断ができず、土木港湾課に同行してもらう事案も多いため、対処するまでに時間を要することや、簡単な草刈りのクレームに対して迅速に対応しなければいけない事案を現業ではなく、業者へ発注させるをえないときもあり、費用負担が大きい。 そのため、道路の管理を土木港湾課に一本化し、市民サービスの向上を行う。
		一般	玄関案内及び各課窓口への案内図設置 【アイディア賞採用】	庁舎案内図を紙で玄関案内や各課に準備しておく。紙面には担当課がわかるように業務の索引を併記しておく。これを利用することより経験が浅い職員であっても一定水準の庁舎案内が可能となる。
		一般	ＱＲコードの活用によるイベント行事、募集等の周知 【アイディア賞採用】	市の行事イベント・募集等あらゆる場面でチラシやパンフレットを作成する際、ＱＲコードを載せることで、簡単にスマートフォンやガラケーで関連ページに飛ぶことができ、チラシを持たない人への周知に繋がる。
		一般	消防団車両運転研修 【アイディア賞採用】	現在消防団にある車両は普通自動車免許でも運転できるが、普通の車よりかなり大きく、マニュアル車であるものがほとんどである。消防団員の中にはマニュアルの免許は持っているが、マニュアル車の運転をしたことないものが大半である。消防団には緊急の出動もあり、その際に事故を起こしたら元も子もない。 消防団のポンプ操作研修等に加え、蒲郡自動車学校、もしくは広場での消防団車両運転研修を一年に一回行なうことを提案する。
		一般	子供用便座の設置について 【アイディア賞採用】	各トイレに置き型の子供用便座を置く。大人用のトイレでは小さなお子様のトイレの利用が不自由なため、子供用の便座を各トイレに設置する事により、今より快適にトイレをご使用いただけるのではないかと思われます。

年	期	種類	提案題名	概　　要
		一般	被服貸与管理の一元化について 【アイディア賞採用】	現在は各課で貸与対象職員の被服貸与実績を管理していますが、異動人数が多い場合や前回の被服貸与実績が前々所属課である場合など、追跡に時間を要することもあります。これを共有（Z）ﾌｫﾙﾀﾞでの一元管理を導入することで、発注及び管理作業の短縮及び効率化が図れます。また、過去の履歴を容易に確認できることで、基準外貸与及びサイズ間違いなどの誤発注を防止できます。
		一般	共有フォルダおよびファイルの管理方法の統一 【アイディア賞採用】	市職員としての業務の大部分に前年度や以前のやり方を参考にして行うものが多々あります。それらの業務に関連する、フォルダやファイルを検索するのに現状では多大な時間が必要となることがある。（人事異動が行われた場合等） そこで、それらファイルの管理方法を行政課が全職員にアナウンスすることで、業務効率化が図れると考えます。特に新規採用職員においては、管理方法についてはなにもわからない場合もあり、ほとんどゼロの費用でできるかつ、効果は非常に大きいものであると考えます。
		一般	ゴミステーションがキチンと確保されている宅地開発のススメ 【アイディア賞採用】	民間開発の宅地分譲地におけるゴミステーションの設置と土地の帰属について基準を整備することを提案する。 効果として、道路などの公共用地にある不適切なゴミステーションの軽減により、交通安全、都市景観、住みやすさ、まちの魅力の向上が期待できるもので、新たに定住する市民の生活環境の向上が図られる。 基本的に事業費を確保する必要はなく、実行できる可能性は高い。
平成28年度	下期	一般	庁内備品の耐震化 【アイディア賞採用】	今日、地震が発生した場合、とりあえず揺れが収まり業務を開始しようとする。そのときまず何をしなければならないか。まず安全の確保と作業スペースのために掃除から始まる。最悪倒れた備品などで潰された人の救助、備品に塞がれた通路の確保も含まれる。その次にパソコンを使っての情報の処理となる。パソコンについては庁内にいくつあるか不明だが、耐震化されてないものは、地面に落ちたり、ケーブルが切断され、使用できないものがあると思われる。そのため十分な数が確保できず、手書きで書類の作成や情報の受け取りとなる可能性がある。上記のような状態になるのを防ぐ、もしくは軽減するために備品の耐震化を提案する。
		一般	救急車適正利用広報について 【アイディア賞採用】	救急車の適正利用は、これからの市全体の大きな課題であり、救急車５台で蒲郡市民の命を守っていかなければならない。そのため市民にどのような事案が救急車を利用したほうがいいのか具体例を２～３分程度の動画にまとめ市の公共施設でCM感覚で流す。また全ての出前講座でも流してもらう。救急車が適正利用されれば、蒲郡市民の命を最大限守ることができる。 また旧救出動１回の出動につき約８万の税金が使用されると言われており、適正に利用され最終的に市民の税金の適正利用にもつながる。
		その他	《にこにこ》に春日浦住宅地販売の情報を入れる 【アイディア賞採用】	平成２９年度の子育て支援ガイドブック《にこにこ》の空きの部分に、春日浦住宅地販売の情報を入れる。子育て支援ガイドブック《にこにこ》は、蒲郡市の子育て情報がまとめて詰まっている冊子である。蒲郡市内では、子育て支援課、市民課、保育園、幼稚園、児童館、保健センター、市民病院、図書館等色々な施設に置かれている。子育て世帯が主に手にするものなので、土地や家の購入を考えている世代でもある。また、保育園入所を考えている県外の人等にも《にこにこ》を窓口で渡すこともある。《にこにこ》に春日浦住宅地販売の情報をページに入れることによって、子育て世帯がその情報を知り、販売が促進されると考える。
	上期	一般	コピー機のリース契約の全庁的な一括契約について	現在、コピー機については、本庁においては、契約検査課が一括契約をし、コピー１枚あたり０．７８円という大変安価な契約を行っており、１００枚くらいのコピーであれば、印刷機やオルフィスともあまり値段が変わらない便利なものとなっている。しかし、庁外の施設にあっては、独自契約となっているため、１枚あたりの単価が非常に高くなっている。そのため、１００枚未満であっても、枚数が多い場合は、わざわざ本庁に行ってオルフィスで印刷するという逆に人件費が高くなってしまっているため、庁外も含めての一括契約することを提案します。
		一般	市のホームページに「蒲郡市　申請書・届出書等様式ダウンロードサービス」のページの新設	申請書や届出書等、市民の方がダウンロードして利用することができる様式を集約したページを市のホームページに新たに設けることを提案します。現状の掲載方法は統一感がなく、様式のダウンロードを目的とする際には不便さがある。様式のみを集約し、一括管理するページを市のホームページに新たに作成することで分かりやすく整理することができ、探しやすくなる。より便利で容易に利用できるようになれば市民サービスの向上が期待でき、事前に様式を見て必要事項（印鑑やマイナンバーなど）が確認できれば持参忘れの防止にもなる。職員にとっても申請書のダウンロードに関する電話問合せへの案内がしやすくなり、統一した対応が可能になる。
		一般	児童手当現況届に伴う「所得証明書」	児童手当現況届に伴う書類として「所得証明書」を毎年６月末までに市役所人事課へ提出する。一方、公務員以外の蒲郡市民は、子育て支援課で「市が必要な税情報を公簿等で確認することに同意する」ことで「所得証明書」を提出していない。市役所勤務職員は自動交付機で「所得証明書」をすぐ取得できるが、市民病院勤務職員は市役所まで出向く必要がある。そこで蒲郡市在住の市職員は税情報確認に同意することで「所得証明書」の提出を不要とすることを提案する。
		一般	財産及び物品に関する損害保険の財務会計システムの併合を利用した支払事務の一元化	現在、財務課にて財産や物品に関する損害保険の加入手続き等をしています。ただし、公用車（フリート保険で加入している車両以外）については公用車管理事業に基づいて、損害保険料が財務課に予算がついており支払事務をしています。しかし、建物や道路、フリート保険加入の車両については、各課に予算がついているため各課にて支出負担行為兼支出調書を作成した後に作成された調書を財務課で全てまとめて会計室へ持ち込みをしています。それを今後、各課は財務課へ支払事務依頼を提出し、財務課は財務会計システムの併合機能を利用して、建物燃料費の支払と同様に建物や道路、公用車のフリート保険料等、各課の予算として計上されているものの調書を作成する。
		一般	消防署敷地内へ災害用マンホール式トイレの設置	大規模災害発生時、各消防署が災害対応の拠点になる。しかし消防署、特に出張所においては建物自体が老朽化しており、災害時のライフライン確保も限定的である。非常用電源は確保されているが、飲み水は職員個人で備蓄し、トイレの対策はされていない。消防署は災害時、市消防職員だけでなく、緊急消防援助隊で蒲郡市に応援に駆けつけた消防職員が敷地内で活動することが考えられる。災害時に活動する職員の安全衛生を確保するために、設置するべきだと考える。
		一般	庁舎階段踊り場等にフロアマップ、掲示板を設置する 【アイディア賞採用】	一般市民にも階段を使用するケースが以前より増えているが、各階の配置図などは階段室内にはないため利便性に欠けます。また、照明も薄暗く、踊り場等に掲示も一切ないため殺風景な印象を与えています。既存の案内板も茶系の地に白抜き文字でありかなり見にくいため、刷新すべきです。フロアマップ、課からのお知らせなどはを階段室内に設けることにより利用率は上がると思われ、現在無秩序に張られている「職員募集」などもまとめて掲示することにより、整然されたものとなります。
		一般	課名看板の英語表記 【アイディア賞採用】	一昔前にくらべ外国人住人が増えており、外国人住民にも優しい市役所とするべくまずは課名看板に英語表記を併記することを提案します。外国人住人がどの課へいけばいいか分かりやすくなると考えます。
		一般	床上案内表示と、既存の庁舎案内図の改善 【アイディア賞採用】	市役所を訪れた市民の方から、たびたび庁内の案内が分かりづらいとの声を聞いた。そうした方を、各課へ案内をする際に、庁内案内図があることを話すが、「見づらい、字が小さくて読めない。」等の声を聞いた。来庁された方の目につくような、庁内案内図や、通路等に案内表示をすることにより、目的の課までスムーズに行くことができると考えられる。
		一般	各課案内について 【アイディア賞採用】	市役所に来庁される市民が各課の場所がわからず、迷っているのを見かけることが多々あるのでわかりやすい案内表示をする必要があると思います。床に矢印（シール等）を設置し案内をすることで、各課への誘導がスムーズになり、職員が案内誘導することが少なくなる。
		一般	目立つ各階の配置図を掲示する 【アイディア賞採用】	現在、各階の配置図が見にくく、初めての来庁者や普段利用しない会議室の利用者等で迷っている方をお見受けする。特に２，３階では本館と新館に分かれているため、普段市役所に出入りしない方にとって分かりづらい構造であると思われる。そこで、各階のエレベーターと階段付近に、もっと大きく分かりやすい現在地を示した配置図を掲示することで、市民の方がスムーズに目的地に着くことができ、また職員がご案内する手間を減らすことができると考える。
		一般	グループウェア・フォーラムのタイトル表記の標準化 【アイディア賞採用】	現在、グループウェア・フォーラムのタイトル表記方法には、特段のルールが定めておらず、投稿者に委ねられている。しかしフォーラムには関係各課が情報を上げるため、その内容は多岐にわたるが、仕様では表記に重要度を示す機能等は有していない。このため閲覧者は、投稿日時順に掲載された記事の表題から、情報の緊急度を判断することが困難である。タイトルの標記方法に一定のルールを設け（標準化）、投稿者に周知することにより、投稿情報の見落としによる業務の遅延を防ぐと同時に、情報の吟味に有する時間の低減を図るものである。